

2022年5月23日  
日研トータルソーシング株式会社

## 厚生労働省幹部が「関東テクノセンター」を視察 ～当社設備保全エンジニア育成の取り組みなどで意見交換～

5月19日、厚生労働省の需給調整事業課の幹部ならびに施策担当者の方々が、当社の自社研修施設「関東テクノセンター」を視察されました。派遣・請負社員のキャリアアップや教育体制などについての実情や取り組みを把握するための視察で、当日は、同テクノセンターの研修設備などを見学後、当社における設備保全エンジニア育成のための取り組みや成果などについて意見交換をさせていただきました。

- 当社担当者から研修設備（製造装置・産業ロボット等）などについて説明を受ける  
厚生労働省需給調整事業課の篠崎課長、村上課長補佐、川崎係長、東海林係員、杉田係員



- 当社の研修実績やスキルアップにおける今後の課題などについても意見交換をさせていただきました



### ■ 関東テクノセンターについて

関東テクノセンターは、製造装置・産業ロボット・マテリアルハンドリング機器等の設備保全エンジニアの育成拠点として、昨年完成した最先端物流拠点「GLP ALFALINK 相模原（以下、GLP 相模原）」（神奈川県相模原市中央区田名字赤坂 3700-1 GLP ALFALINK 相模原 I）に開設。約 400 坪のフロアに FA 装

置、協働ロボット、産業用ロボットなどの実機を備え、研修講師 5 名体制で、1 チーム最大 30 名の研修生を受け入れることが可能です。また、GLP 相模原が運営する食堂、売店、コンビニ、カフェテリアなども併設されているほか、テニスコートやバスケットコートなどの運動施設も利用することが可能で、研修環境としても最適です。今後は立地条件を活かし、自動搬送設備等の研修環境を整えるとともに、同施設内におけるフィールドエンジニアサービス拠点としての機能強化を図る予定です。

#### 【関東テクノセンター 概要】

名称 : 関東テクノセンター

所在地 : 神奈川県相模原市中央区田名字赤坂 3700-1 GLP ALFALINK 相模原 I



GLP ALFALINK 相模原（写真左）内の約 400 坪のスペースに関東テクノセンターを開設！

=====

#### ■ 自社研修施設「テクノセンター」について

弊社では、業界に先駆けて自社研修施設「テクノセンター」（全国11施設）を立ち上げ、設備保全に最適化したスタッフの育成に着手してきました。未経験者を対象とした研修期間は30日で、クライアントの要望を踏まえ磨き上げた独自の研修マニュアルを使用します。研修生たちに設備保全の基礎を習得してもらうほか、現場仕様の製造ラインなども用意し、実践さながらの環境を整えています。さらに新入社員をベテラン社員に帯同させて派遣するOJT制度も設けています。このほかテクノセンターでは、新卒エンジニアやキャリアチェンジャーやスキルアップを目指す当社スタッフを対象とした研修なども行っています。

当社は今後も、お仕事をお探しの方、就業中のスタッフの方にキャリアサポートをはじめ様々な取り組みを進めながら就業機会の創出を図るとともに、人材活用を検討する企業の多様なニーズに応じて参ります。

#### 【日研トータルソーシング株式会社 概要】

設立 : 1981年4月  
本社所在地 : 東京都大田区西蒲田  
代表者 : 清水 浩二  
事業内容 : 総合人材サービス  
業務請負事業／人材派遣事業／人材紹介事業

ニュースリリースに関するお問い合わせ先  
日研トータルソーシング株式会社 広報ユニット  
〒144-0051 東京都大田区西蒲田 7-23-3 日研第一ビル  
TEL:03-5711-6482 mail:info@nikken-ts.jp